

第8回 森のお餅つき大会 かいっぱい餅つきだ！

◎今回の主なプログラム

- ・森のお餅つき大会・・・本格的な杵と臼をつかって、かいっぱいもちをつきました。
- ・歳神様へ書初めをしよう・・・硬筆（えんぴつ）で今年の抱負を書きました。
- ・どんど焼き・・・大きな炎を囲み盛り上がり、歳神様へお祈りをしました。



第8回、森のがっこう Nature クラスの活動報告です！

◎森のお餅つき大会

今回から3月の卒業宿泊キャンプに向けて、班替えをしました。男女別の班となっています。初めに各班で自己紹介とアイスブレイクのゲームを行い班の絆を深める時間としました。

2018年最初の活動は森のお餅つき大会で、杵と臼を使った本格的なお餅つきを行いました。去年もネイチャークラスに参加してくれていた子たちは「去年（餅つきを）やったからやり方知ってるでー！」とやり方を教えてくれたり、「餅つきは俺に任せて！」と頼もしい発言も。大きな掛け声とともにかいっぱいお餅をついてくれました。つきたてのお餅と、スタッフが作った愛情たっぷりつみれ汁を昼食としていただきました。

◎歳神様へ書初めをしよう

午後からは、歳神様へ書初めを行おうということで、今年1年の抱負を書いてもらいました。普段はがやがやとにぎやかすぎるくらいの子ども達ですが、抱負を考えて書初めを行っている時間は真剣そのもの。きれいに書けなくても良いから、ていねいに書こう！そして天の歳神様まで届けよう！と、その言葉どおり、思い思いの「今年1年の抱負」を書きだしてくれました。

◎どんど焼き

アクトランド風のどんど焼きということで、歳神様が来てくれる神聖な場所まで書初めを握りしめて向かいました。向かったその先には、大きなやぐらが・・・！見慣れない光景にいつもより少し控えめな雰囲気の子ども達。そこで大きなやぐらに火をつけてもらうために大きな声で「としがみさま～～！」と呼びました。歳神様が来てくれて無事に火がつき、やぐらが大きな炎につつまれます。想いが天まで届くように、レクリエーションゲーム行い炎にエールを送ります。そして書初めやしめ縄を燃やして、天まで届くように、みんなでお祈りをしました。

最後に、どんど焼きで燃やした神聖な火をいただき、その火でおやつチョコフォンチュをいただきました。顔中にチョコをつけて喜ぶ子ども達。ポカポカのココアも飲み、体をあたためました。最後に片付けをして、解散となりました。

～担当者からのひとこと～

1月の活動日の最高気温は6℃！屋外で活動をしているととても寒い1日でした。しかしそんな中でも子ども達は元気いっぱいに楽しんでくれました。今回は杵と臼を使ったお餅つきと「どんど焼き」で正月に迎えた歳神様を天まで送り健康祈願を行うという日本の伝統行事を行いました。日本の古き良き伝統を子ども達は体験できたと思います。 記：鎌田（なつ）